



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社トヨコー 上場取引所 東
 コード番号 341A URL http://www.toyokoh.com
 代表者（役職名）代表取締役CEO（氏名）豊澤 一晃
 問合せ先責任者（役職名）取締役CFO（氏名）白井 元（TEL）(0545) 53-1045
 半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（投資家・アナリスト・報道関係者向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,634	77.5	413	208.1	406	238.8	345	112.5
2025年3月期中間期	921	—	134	—	119	—	162	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	25.63	24.22
2025年3月期中間期	13.96	—

(注) 1. 前中間会計期間の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載していません。

(注) 2. 当社は、2024年11月30日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	5,022	2,749	2,749	2,749	54.7
2025年3月期	3,889	2,030	2,030	2,030	52.2

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 2,749百万円 2025年3月期 2,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	48.1	580	92.5	560	113.0	480	49.5	35.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	13,581,600株	2025年3月期	13,026,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	13,490,616株	2025年3月期中間期	11,653,931株

(注) 当社は、2024年11月30日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算説明資料の入手方法）

当社は、2025年11月13日（木）にオンライン決算説明会（投資家・アナリスト・報道関係者向け）を開催する予定です。詳細は、2025年10月14日（火）に当社IRサイト（<https://www.toyokoh.com/ir/>）に掲載しております。「2026年3月期第2四半期決算説明会開催のご案内（11月13日開催）」をご参照下さい。当該決算説明会のオンデマンド配信や書き起こしも、後日IRサイトに掲載予定です。

決算説明会で使用する「決算説明資料」は、2025年11月13日（木）に当社IRサイトに掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間会計期間の経営成績の概況	2
(2) 当中間会計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間会計期間の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復が進む一方で、不安定な国際情勢や資源・エネルギー及び原材料価格の高騰、円安や物価上昇の継続等による国内景気への影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、SOSEI事業は製造業の国内生産設備への改修ニーズの高まりもあり、既存顧客からのリピート案件に加え、前期から継続する大型案件により売上高が向上しております。

CoolLaser事業においては、前期より納品を開始した「CoolLaser G19-6000シリーズ」を、建機レンタル大手や大手インフラオーナー系列の工事会社向けに代理販売先経由で納入するなど、納品を開始した前期は直販のみとなっておりますが、当中間会計期間からは代理販売も開始しており、販売パートナーとの連携強化も今後重点取り組みテーマとなっております。

この結果、当中間会計期間における売上高は1,634百万円(前年同期比77.5%増)、営業利益は413百万円(同208.1%増)、経常利益は406百万円(同238.8%増)、中間純利益は345百万円(同112.5%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①SOSEI事業

売上高は997百万円、セグメント利益は409百万円となりました。

②CoolLaser事業

売上高は637百万円、セグメント利益は130百万円となりました。

(2) 当中間会計期間の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて1,104百万円増加し、3,927百万円(前事業年度末比39.1%増)となりました。主な要因は、第三者割当増資及び、新規の借入金等により現金及び預金が1,061百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末と比べて28百万円増加し、1,095百万円(前事業年度末比2.7%増)となりました。主な要因は、事業用及び研究開発用の機械装置の取得により有形固定資産が45百万円増加したこと等によるものです。

その結果、総資産は、前事業年度末と比べて1,132百万円増加し、5,022百万円(前事業年度末比29.1%増)となりました。

(負債)

当中間会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて166百万円増加し、629百万円(前事業年度末比36.0%増)となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が131百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末と比べて247百万円増加し、1,643百万円(前事業年度末比17.8%増)となりました。主な要因は、新規の借入金により長期借入金が268百万円増加したこと等によるものです。

その結果、負債合計は、前事業年度末と比べて414百万円増加し、2,273百万円(前事業年度末比22.3%増)となりました。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて718百万円増加し、2,749百万円(前事業年度末比35.4%増)となりました。主な要因は、第三者割当増資により資本金が186百万円、資本剰余金が186百万円増加したこと及び、中間純利益の計上により利益剰余金が345百万円増加したこと等によるものです。

② キャッシュフローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比し1,061百万円増加し、3,048百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払い46百万円及び売上債権の増加34百万円があったものの、税引前中間純利益が406百万円となったこと等により、349百万円の収入(前年同期は118百万円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金保証金の回収による収入20百万円及び有形固定資産の取得による支出73百万円等により、54百万円の支出(前年同期は53百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、株式の発行による収入371百万円及び長期借入れによる収入700百万円、長期借入金の返済による支出300百万円等により、766百万円の収入(前年同期は731百万円の収入)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想については、2025年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,089,953	3,151,585
受取手形及び売掛金	251,101	345,415
完成工事未収入金	295,517	236,123
商品及び製品	9,473	4,030
仕掛品	11,416	21,697
原材料及び貯蔵品	151,921	154,577
その他	13,759	14,235
流動資産合計	2,823,144	3,927,666
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	241,378	249,860
機械及び装置(純額)	46,533	61,369
車両運搬具(純額)	5,172	23,504
工具、器具及び備品(純額)	808	7,576
土地	230,790	230,790
リース資産(純額)	8,706	6,082
有形固定資産合計	533,390	579,184
投資その他の資産		
投資有価証券	420,582	420,642
繰延税金資産	89,013	90,905
その他	23,729	4,329
投資その他の資産合計	533,326	515,876
固定資産合計	1,066,716	1,095,060
資産合計	3,889,861	5,022,727

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175,470	152,048
1年内返済予定の長期借入金	129,480	260,627
未払法人税等	45,953	74,455
賞与引当金	12,427	28,598
資産除去債務	1,175	1,200
その他	98,820	113,009
流動負債合計	463,328	629,939
固定負債		
長期借入金	1,330,200	1,598,475
工事補償損失引当金	59,000	41,232
資産除去債務	1,660	1,662
その他	5,047	2,277
固定負債合計	1,395,908	1,643,647
負債合計	1,859,236	2,273,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	355,800	542,169
資本剰余金	1,353,700	1,540,069
利益剰余金	321,072	666,807
株主資本合計	2,030,572	2,749,045
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52	93
評価・換算差額等合計	52	93
純資産合計	2,030,625	2,749,139
負債純資産合計	3,889,861	5,022,727

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	921,298	1,634,955
売上原価	524,838	901,117
売上総利益	396,460	733,838
販売費及び一般管理費	262,276	320,358
営業利益	134,183	413,479
営業外収益		
受取利息	85	2,084
受取配当金	8	8
保険金収入	611	—
固定資産売却益	475	—
受取手数料	275	297
業務受託手数料	—	410
その他	611	237
営業外収益合計	2,068	3,037
営業外費用		
支払利息	5,761	8,503
支払手数料	10,489	1,572
その他	20	—
営業外費用合計	16,270	10,075
経常利益	119,980	406,441
税引前中間純利益	119,980	406,441
法人税、住民税及び事業税	554	62,615
法人税等調整額	△43,295	△1,909
法人税等合計	△42,740	60,705
中間純利益	162,720	345,735

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	119,980	406,441
減価償却費	12,981	27,808
受取利息及び受取配当金	△94	△2,092
支払利息	5,761	8,503
保険金収入	△611	—
固定資産売却益	△475	—
支払手数料	10,489	1,572
売上債権の増減額 (△は増加)	△124,890	△34,920
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△108,975	△7,351
その他の資産の増減額 (△は増加)	8,263	△92
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,203	△31,932
未払金の増減額 (△は減少)	18,370	△7,466
未払費用の増減額 (△は減少)	3,981	12,763
未払法人税等の増減額 (△は減少)	—	12,160
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15,209	20,644
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,690	16,171
工事補償損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,790	△17,767
その他の負債の増減額 (△は減少)	△52,478	△2,643
小計	△111,791	401,798
利息及び配当金の受取額	94	2,092
利息の支払額	△6,708	△8,338
保険金の受取額	611	—
法人税等の支払額	△821	△46,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	△118,615	349,277
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34,054	△73,576
有形固定資産の売却による収入	475	—
出資金の払込による支出	—	△50
敷金及び保証金の回収による収入	—	20,000
敷金及び保証金の差入による支出	△20,054	△626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,633	△54,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	57,000	—
長期借入金の返済による支出	△21,155	△300,578
長期借入れによる収入	—	700,000
株式の発行による収入	699,310	371,433
リース債務の返済による支出	△3,954	△3,979
その他	—	△268
財務活動によるキャッシュ・フロー	731,201	766,607
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	558,952	1,061,631
現金及び現金同等物の期首残高	794,851	1,987,152
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,353,803	3,048,784

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間損益計算書 計上額 (注)2
	SOSEI事業	CoolLaser事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	815,248	106,050	921,298	—	921,298
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	815,248	106,050	921,298	—	921,298
セグメント利益又は損失(△)	293,222	△74,008	219,214	△85,031	134,183

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△85,031千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間損益計算書 計上額 (注)2
	SOSEI事業	CoolLaser事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	997,500	637,454	1,634,955	—	1,634,955
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	997,500	637,454	1,634,955	—	1,634,955
セグメント利益	409,169	130,909	540,078	△126,599	413,479

(注) 1. セグメント利益の調整額△126,599千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年3月28日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2025年5月1日を払込期日とする有償第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売り出しに関連した第三者割当増資)による新株式555,000株の発行により、資本金及び資本準備金はそれぞれ186,369千円増加しております。

この結果、当中間会計期間末において、資本金が542,169千円、資本剰余金が1,540,069千円となっております。